

さすらいの歌

作詞 北原白秋
作曲 中山晋平

1

行こか戻るかオーロラの下を

ロシアは北国はて知らず

西は夕焼東は夜明け

鐘が鳴りますなかに空に

2

泣けにや明るし急げば暗し

遠いあかりもチラチラと

とまれ幌馬車すすめよ黒馬（あお）よ

明日の旅路がないじゃなし

3

燃ゆる思いを荒野にさらし

馬は氷の上を踏む

人はつめたしわが身はいとし

町の酒場はまだ遠し

4

わたしや水草 風吹くままに

ながれながれてはてしらず

昼は旅して夜は夜で踊り

末はいずくで果てるやら

さすらいの歌

作詞 北原白秋
作曲 中山晋平

□□□■

1

行こか戻ろか
オーロラの下を
ロシアは北国
はて知らず
西は夕焼
東は夜明け
鐘が鳴ります
なか空に

さすらいの歌

作詞 北原白秋

作曲 中山晋平



2.

泣けにや明るし

急げば暗し

遠いあかりも

チラチラと

とまれ幌馬車

すすめよ黒馬

(あお)

よ

明日の旅路が

ないじやなし

さすらいの歌

作詞 北原白秋
作曲 中山晋平

3

燃ゆる思いを
荒野にさらし
馬は氷の上を踏む
人はつめたし
わが身はいとし
町の酒場は
まだ遠し

さすらいの歌

作詞 北原白秋
作曲 中山晋平

■ ■ ■ ■
4

わたしや水草
風吹くままに
ながれながれて
はてしらず
昼は旅して
夜は夜で踊り
末はいづくで
果てるちから